

2015 年度 SGH 活動報告会 順天高等学校

グローバル社会で主体的に活躍する人材育成のための研究開発
ー アジア・太平洋地域における教育的支援プロジェクトの実践的研究ー

1. 開会挨拶 学校長 長塚篤夫
2. 基調講演
「SGHと高大連携」(仮) 杏林大学 副学長 Paul Snowden 氏
3. 順天学園の 2015 年度SGH活動 国際部長 中原晴彦 教諭
4. 生徒発表
 - ・Philippines Fieldwork
 - ・課題研究「公衆衛生」
 - ・SGH 活動を通して
5. SGH ポスターセッション (併設)テーマ研究、科学研究等ポスターセッション
6. 講評 埼玉大学 飯島 聰 氏
7. 質疑応答
8. 閉会挨拶 副校長 片倉敦

基調講演

略歴 Paul Snowden(ポール スノードン)

1946 年イギリス・ダービー生まれ。

1972 年ケンブリッジ大学キングス・カレッジ修士号取得。

1973-1977 年ブルックランズ・テクニカル・カレッジ(英 ウェイブリッジ)でドイツ語、ロシア語を教える。

1977-1983 年筑波大学地域研究研究科外国人教師。

1983 年早稲田大学政治経済学部専任講師(1985 年助教授、1990 年教授)。

2004 年早稲田大学国際教養学部教授(2006-2010 年同学部長)。

2012 年 4 月杏林大学客員教授、2013 年 4 月杏林大学副学長。

主な著書・編書:『ロンドン事典』(大修館書店)、『新和英大辞典第5版』(研究社)、『ヨーロッパ人の見た文久使節団』(早稲田大学出版部)など多数。